



中筋小学校だより

校訓 ～ 強い身体 正しい心 ～

舞鶴市立中筋小学校
学校だより 8・9月号
令和4年8月30日発行
<http://nakasuji.maizuru.edumap.jp/>
☎ 75-0372



一人一人の努力、皆の協力、そして笑顔で 充実の2学期を！



日焼けし、ひとまわり大きくなった子どもたちが、学校に戻ってきました。大きな事故もなく2学期を迎えられましたこと、何よりも嬉しく思います。これも、保護者・地域の皆様方の温かい見守りとご指導のお陰と感謝申し上げます。2学期は、新しいお友達を迎えて639名でスタートします。

始業式では、終業式で話した3つの宿題について振り返り、何より「命を守る」ことができたことをまずほめ、「自分のことは自分です」という自立の姿をこれからも続けていくことや何かに挑戦した勇気や努力を大切に、それを自信にして、2学期も存分に力を発揮してほしいことを話しました。やるべきことを自ら考え、考えるだけでなくそれを進んで実行していける力と自立・自律の力をますます高めて欲しいと願っています。

子どもたちがどんな夏休みを過ごし、自分がどのように成長したかを聞くのが楽しみです。振り返りをしっかりとし、明確な自分の目当てを持ってスタートします。

また、学力テストの結果や教職員の振り返り（学校評価）を踏まえて、今後も教職員が一丸となって一人一人の力を高められるよう力を尽くす所存です。同時にいじめの未然防止や早期解決へ向けても組織的な取組を継続します。

2学期は運動会をはじめ、音楽集会やマラソン大会など子どもたちの成長を感じていただく行事や取組がたくさんあります。新型コロナウイルスへの感染対策を講じつつ、5年生が22日に野外活動に出かけるのを皮切りに、各学年、あるいは全校での行事が次々と予定されており、あわただしい日が続きますが、まずは子どもたちの健康と安全を大切にしたいと考えています。

健康面では、生活リズムを夏休みモードから通常モードへできるだけ早く戻すことです。本校では、9月2日(金)～8日(木)を『生活見直し週間』として子どもたちの基本的生活習慣の確立に取り組みます。まだまだ暑い日が続く中、毎日の学習や運動会の練習などに向かうためには、健康面、体力面での充実が欠かせません。『早寝、早起き、朝ごはん』を合言葉に、この1週間でスイッチの切り替えがうまくいきますよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

まずは子どもたちの心身の健康と安全を最優先にし、一人一人が自分のよさを最大限に発揮できるよう努めていきます。2学期も引き続き、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

校長 亀井 敬介 教職員一同

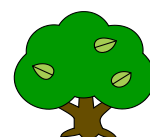
「真玉 白玉」
すてき、見つけた！

☆ 出会った詩から

「根を養えば 樹はおのずから育つ。
根の深さとひろがり
樹の高さとひろがりになる。」

「根気・根性・性根
それが人間を決定する。
ほんものはつづく、
つづけるとほんものになる。」

「一つの所に力を集めてがんばることを
『一所懸命』という
指の先の小さい力でも針の先の一点に
集まると固いものを貫く力になる
君の力を一点に集中してがんばれば
どんなことだってできる」



東井 義雄

東井先生は、但東町でお生まれになり、教育に生涯を捧げられた日本のベスタロッツと言われた先生です。先生のお話や書かれたものには、一人一人の「いのち(存在)」の尊重が第一に説かれていきます。2学期の始めにあたり、次の言葉をブレゼントしました。

自分はこの世界の主人公
世界でただひとりの
自分を創っていく責任者

自分のありのままのよさを大切に、「努力」することの価値が実感できるようにすることや、他者に貢献できることを喜びとできる人に成長してほしいと願いながら、子どもたちとともに学校生活を創っていききたいです。

☆ 母校から教師を目指して

9月に本校の卒業生である2名の大学生が教師になる勉強のために来校します。
布川真穂さん：9月1日から4週間、教育実習を行います。

藤原初華さん：9月の2週間、学生ボランティアのサポートメイトとして、教育活動支援を行います。

それぞれに小学校教師を目指し、現場体験から多くを学びます。教師という職業の魅力を存分に感じてもらえるよう学校としてもしっかりと支援していきます。